

松戸まつりに『外環情報コーナー』を設置

東日本高速道路㈱関東支社
千葉工事事務所

東京外かく環状道路(千葉県区間)整備促進市川・松戸市民会議、国土交通省首都国道事務所、NEXCO 東日本千葉工事事務所及び松戸市では、平成26年10月4日(土)及び5日(日)に、JR松戸駅周辺で行われた松戸市・松戸商工会議所主催“第41回松戸まつり”において、外環情報コーナーを設置しました。情報コーナーとは、外環(千葉県区間)事業の整備効果や進捗状況をお知らせし、ご質問等お話を伺う場として設けるもので、完成イメージ模型や事業説明パネル等を展示するとともに、地元の方の声を聞くためアンケートを実施しました。

4日は、天候にも恵まれ、多くの方々にご来場いただき、約1,100名の方にアンケートを記入していただきました。しかし、翌日の5日は、台風が近づく生憎の天気の中、雨に濡れながら開催しましたが、天候も悪化し、展示品も濡れてきたため、残念ながら13時で情報コーナーを終了しました。来場者からは、渋滞緩和の要望や開通時期などについて質問をいただくなど、多くの方が外環について早期開通を期待していることがわかりました。

首都国道事務所及び千葉工事事務所では今後も、地元住民への情報提供や地域イベントの参加、市民・小中学生を対象とした見学会の開催を通して、多くのみなさまとコミュニケーションを図ってまいります。



4日は多くの方がご来場。



模型を使い、わかり易く説明。



工事中のパネルに興味津々。



残念ながら、5日は雨で人もまばら。